



試 験 成 績 書

依 試 第 8 C 6 8 4 2 号

受付日：平成10年8月10日

依 頼 者

松 屋 産 業 株 式 会 社

代 表 取 締 役 松 塚 展 門 殿

山口県岩国市室の木町1丁目7番45号

試験名称

手すり「テスリックス」の性能試験

標記試験の結果はこの文書のとおりである。

平成10年9月10日

財団法人 建材試験センター

理事長 大 高 英 男

東京都中央区日本橋茅場町2丁目9番8号



[試験の名称]

手すり「テスリックス」の性能試験

[目次]

1. 試験内容	2
2. 試験体	2
3. 試験方法	3
4. 試験結果	5
5. 試験の期間，担当者及び場所	8

1. 試験の内容

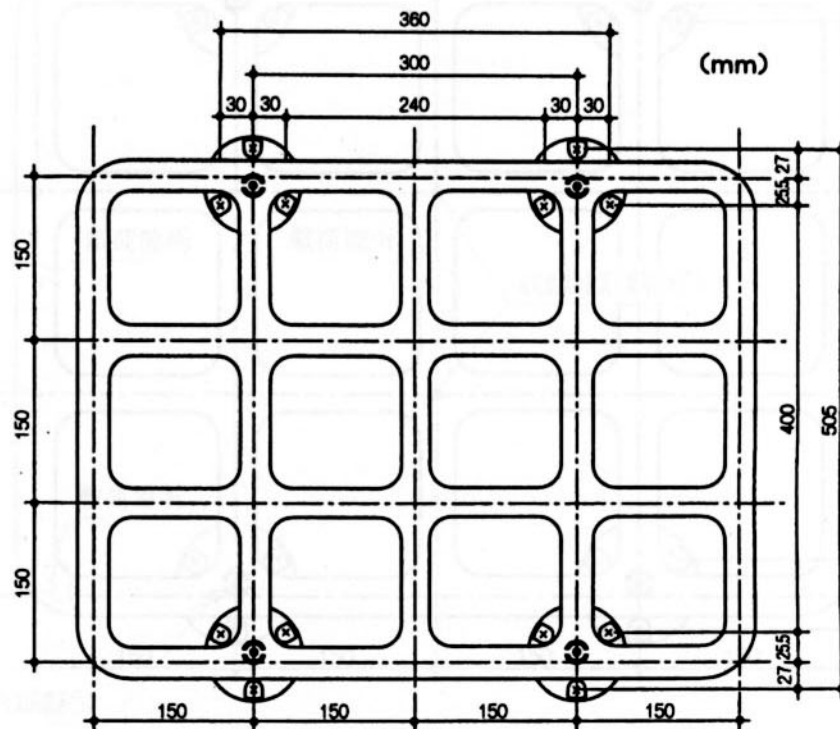
松屋産業株式会社から依頼された手すり「テスリックス」について、載荷試験を行った。

2. 試験体

提出された試験体の名称、商品名、材質、寸法及び数量を表－1に、形状・寸法を図－1に示す。

表－1 試験体

名 称	手 す り
商 品 名	テスリックス
材 質	ポリプロピレン
寸 法 (mm)	600×450
数 量 (体)	4



図－1 試験体（依頼者提出資料）

3. 試 験 方 法

試験は、試験体を $105 \times 105 \times 500$ mmの木材に $\phi 5$ mmのタッピンネジを用いて固定し、図-2及び写真-1～写真-3に示す方法で行った。

なお、載荷方向は、鉛直方向とし、載荷用治具は幅35mmの布製ベルトを用いた。

また、測定項目は、鉛直荷重が60kgf時に達した時にたわみを測定し、除荷して残留たわみを測定した。その後、再度鉛直方向に載荷し、最大荷重を測定した。

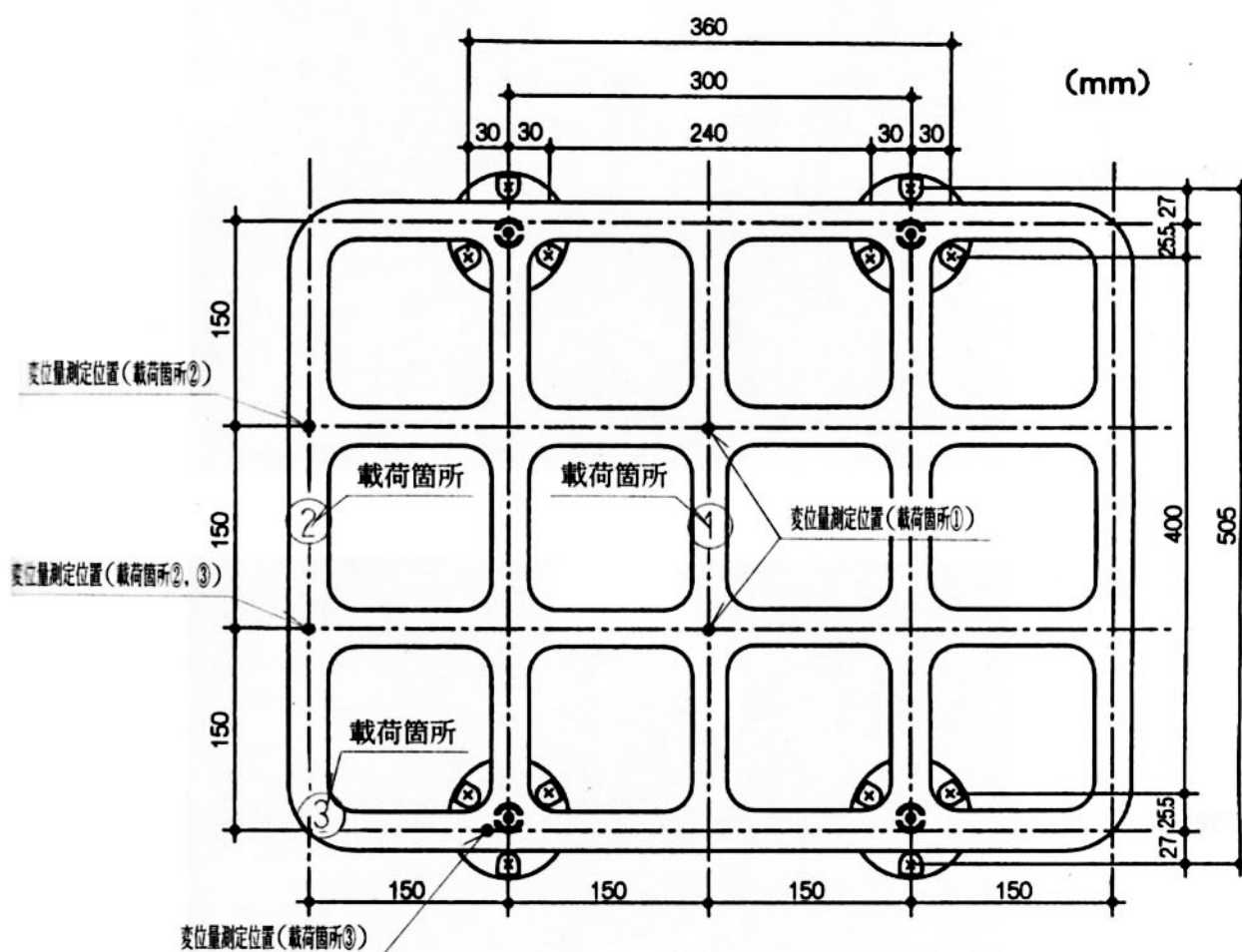


図-2 試験方法（載荷箇所及びたわみ測定位置）



写真-1
試験状況（載荷箇所：①）



写真-2
試験状況（載荷箇所：②）



写真-3
試験状況（載荷箇所：③）

4. 試験結果

試験結果を表-2に、荷重変位量曲線を図-3に示す。

また、試験後の試験体の状況を写真-4～写真-6に示す。

表-2 試験結果

載荷箇所	載荷方向	番号	60kgf載荷時の変位量 mm	残留変位量 mm	最大荷重 kgf	破壊の有無
①	鉛直	1	9.8	1.2	— ¹⁾	無
		2	9.8	1.3	680 ²⁾	無
②		3	38.8	4.5	260 ²⁾	無
③		4	13.5	1.7	93	有

備考：1) は、試験体固定用の角材に浮きが生じたため測定不能となった。

2) は、油圧ジャッキ（載荷装置）のストロークが最大となった時の値を示した。

試験日：平成10年8月10日～12日



写真-4 試験後の試験体の状況（番号：No. 2）

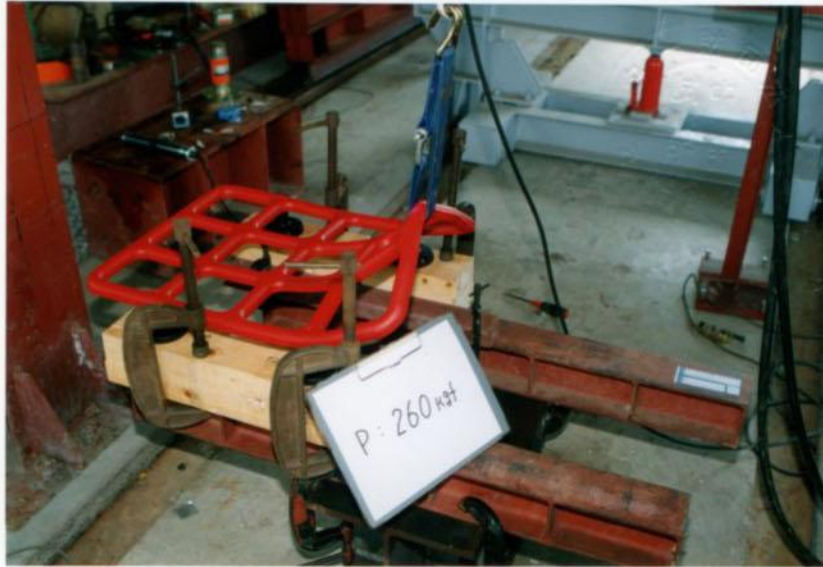


写真-5 試験後の試験体の状況（番号：No. 3）



写真-6 試験後の試験体の状況（番号：No. 4）

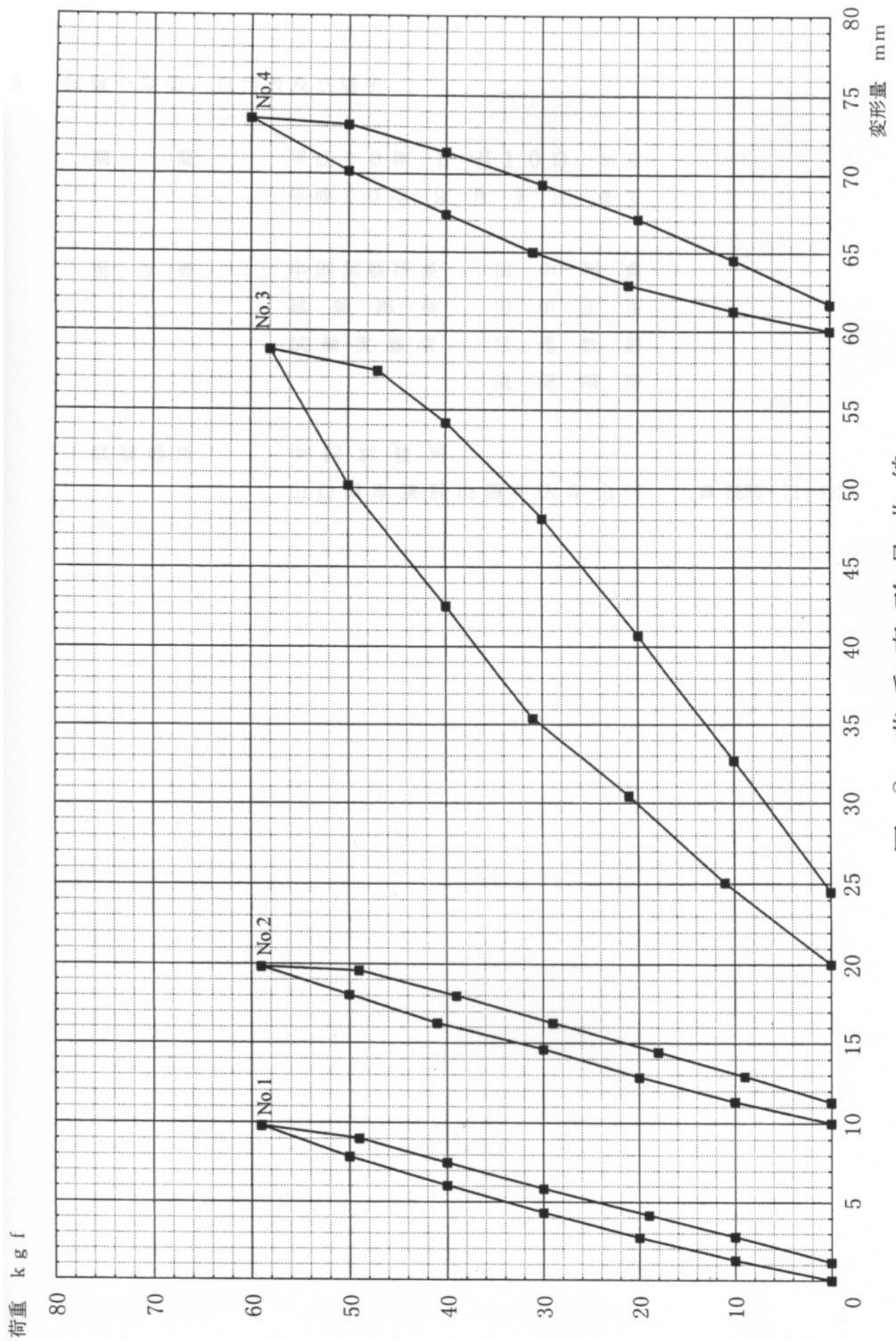


図-3 荷重変形量曲線

5. 試験の期間，担当者及び場所

期 間 平成10年 8 月10日 から
 平成10年 9 月 7 日 まで

担 当 者 中国試験所長 田 中 利 典
 試験課長 田 中 正 道
 試験実施者 松 尾 数 則
 流 田 靖 博

試験場所 中国試験所
 山口県厚狭郡山陽町大字山川 ☎ 0836-72-1223